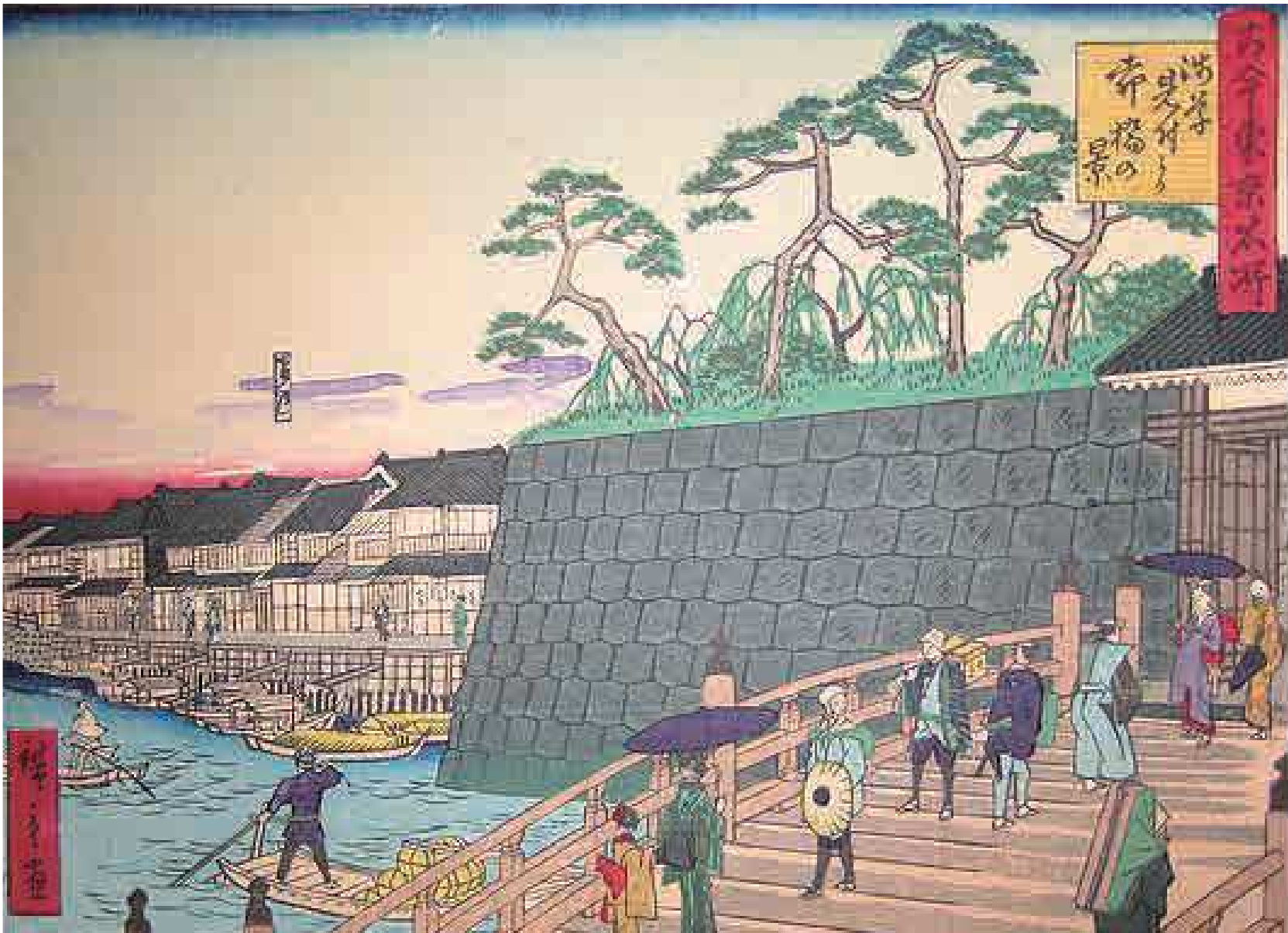


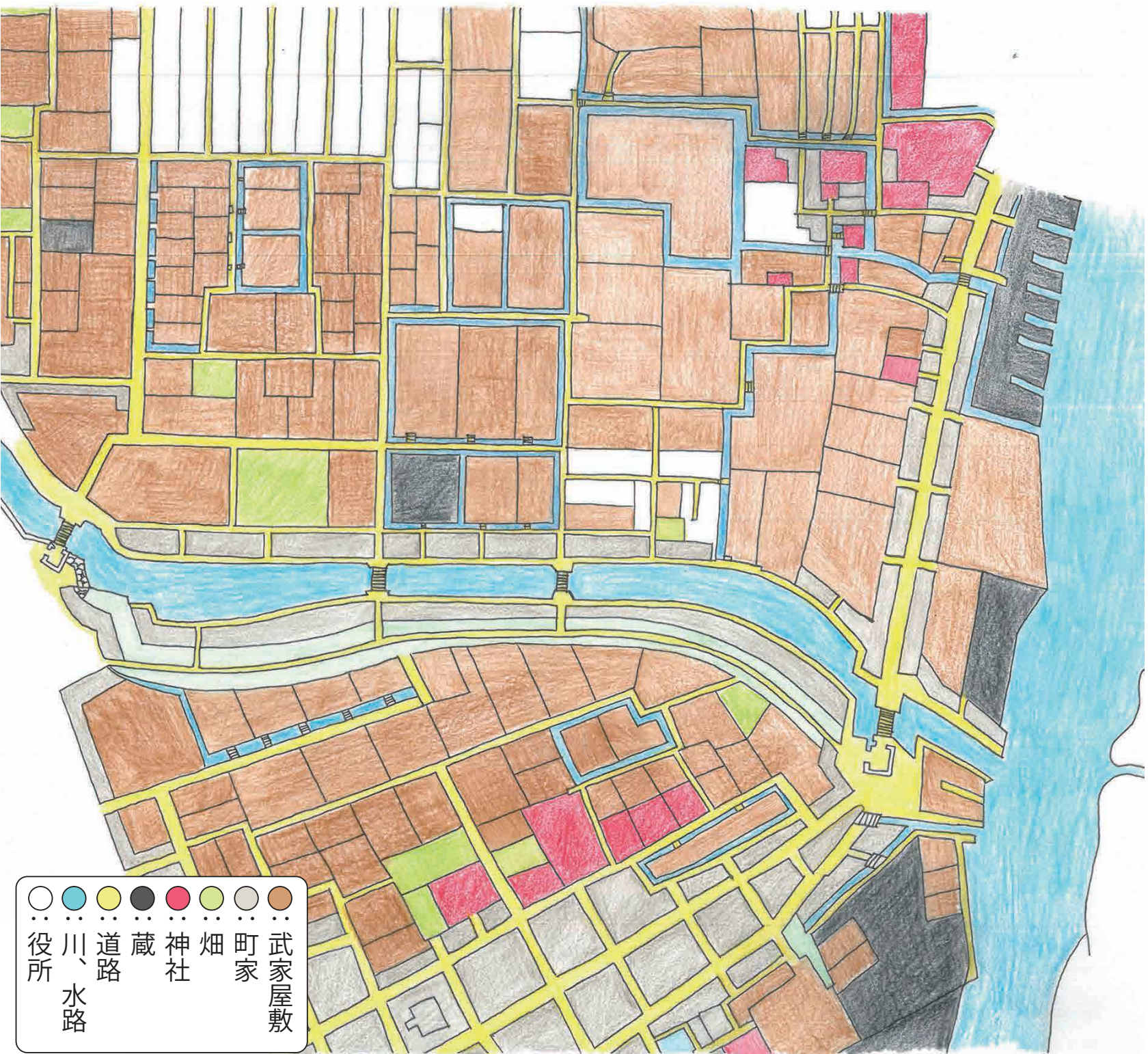
浅草橋 ・ 問屋街



- 17N1062 高井 一希
- 17N1002 池田 彩音
- 17N1013 遠藤 健太
- 17N1073 田中 笙一朗
- 17N1074 田中 麗子
- 17N1075 田邊 優佳

江戸初期

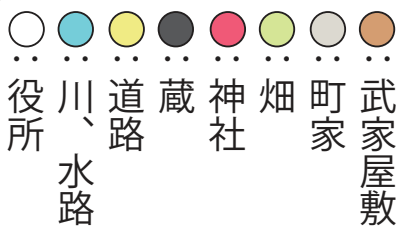
- ・ 武家屋敷が大半を占めている
 - ↓ 江戸城が近くにあったから？
- ・ 川沿いは町家
 - ↓ 河川を利用して物流していた？
- ・ 神社が隅田川の近く
 - ↓ 水の神？



- 役所
- 川、水路
- 道路
- 蔵
- 神社
- 畑
- 町家
- 武家屋敷

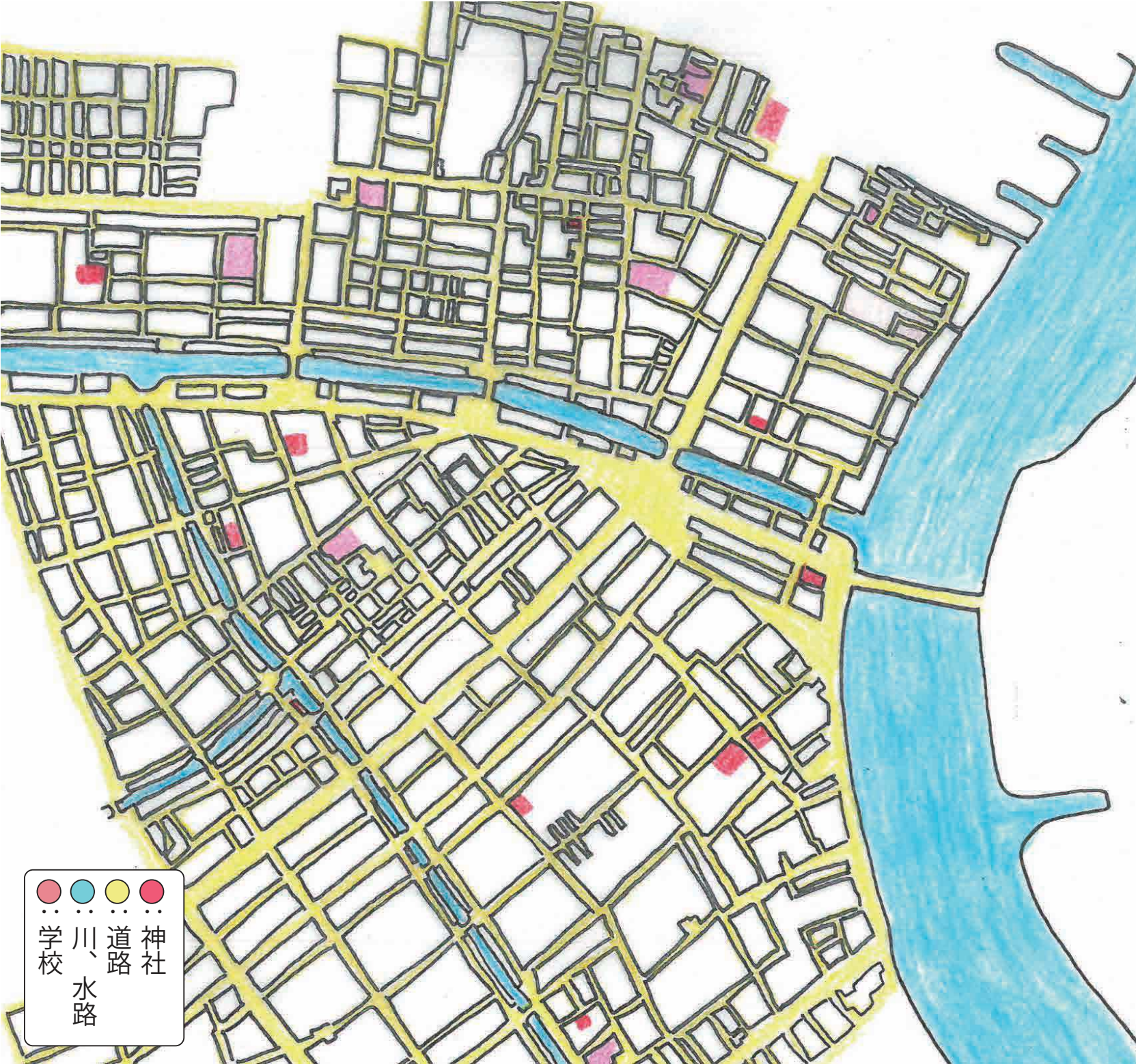
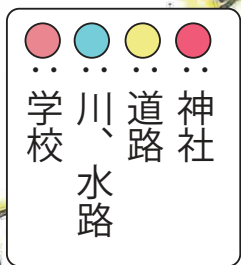
江戸後期

- ・初期と比べて神田川以南に町家が侵出
 - ↓ 武家撤収
- ・道の増加、区画増加
 - ↓ 人通り増えた？



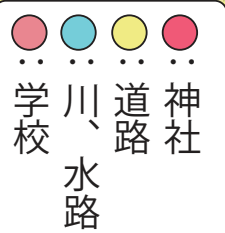
明治時代

- ・武家屋敷が撤収
↓ 明治維新により上地？
- ・神田川以北の水路消滅
- ・学校が増える
↓ 人口増加？



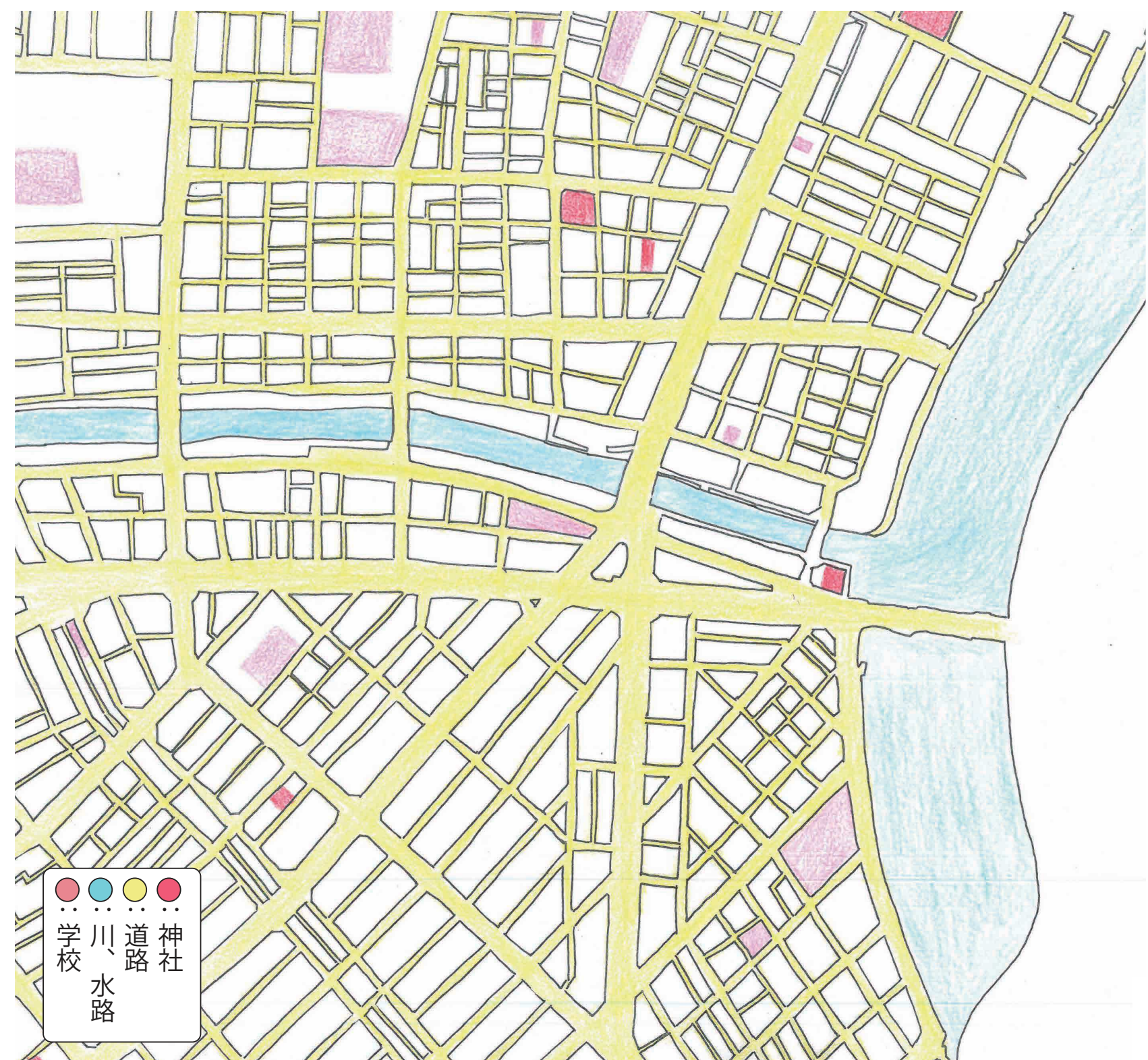
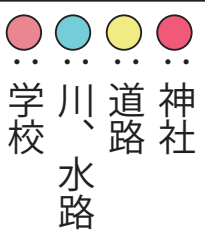
昭和

- ・水路がまだ存在している
↓物流などにまだ使われていた？
- ・寺社が減少



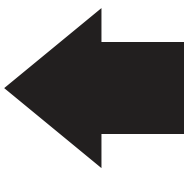
現代

- ・昭和と区画はほぼ同じ
- ・学校の増加
- ↓街の発展？
- 人口増加？



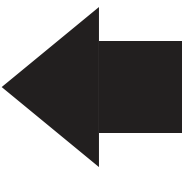
仮説

問屋街の発達



水路周辺から発達？

船を使って輸送？



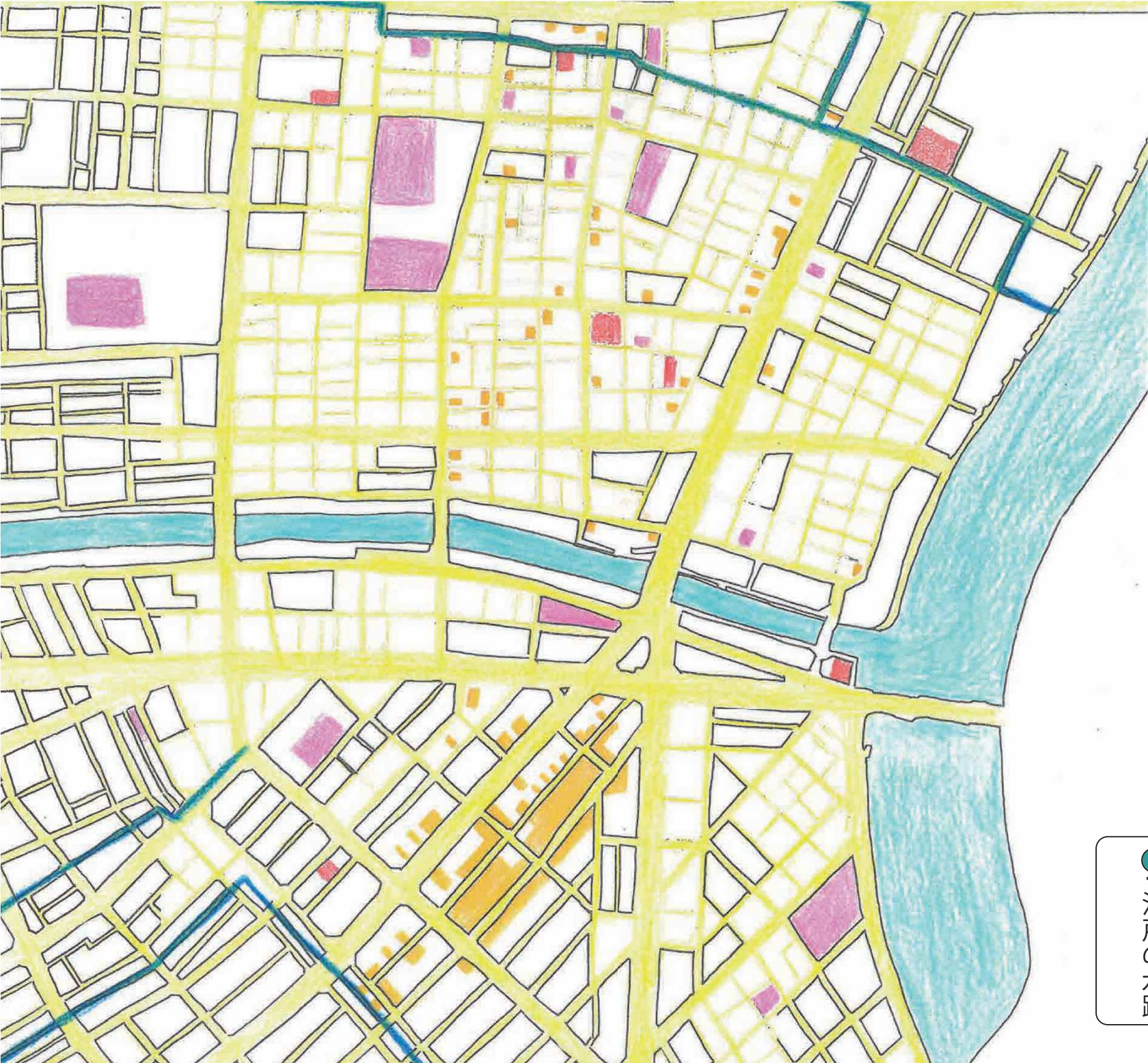
地図に落としこむ

現代の間屋街

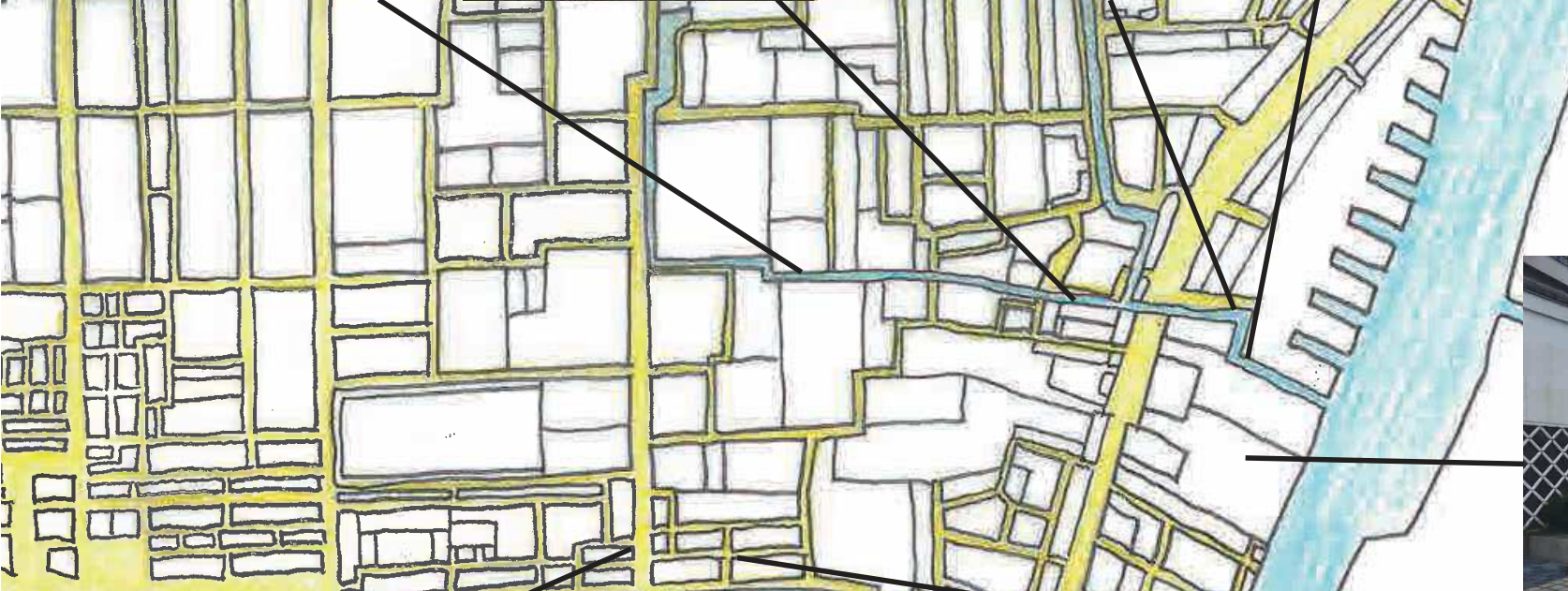
と

江戸の水路

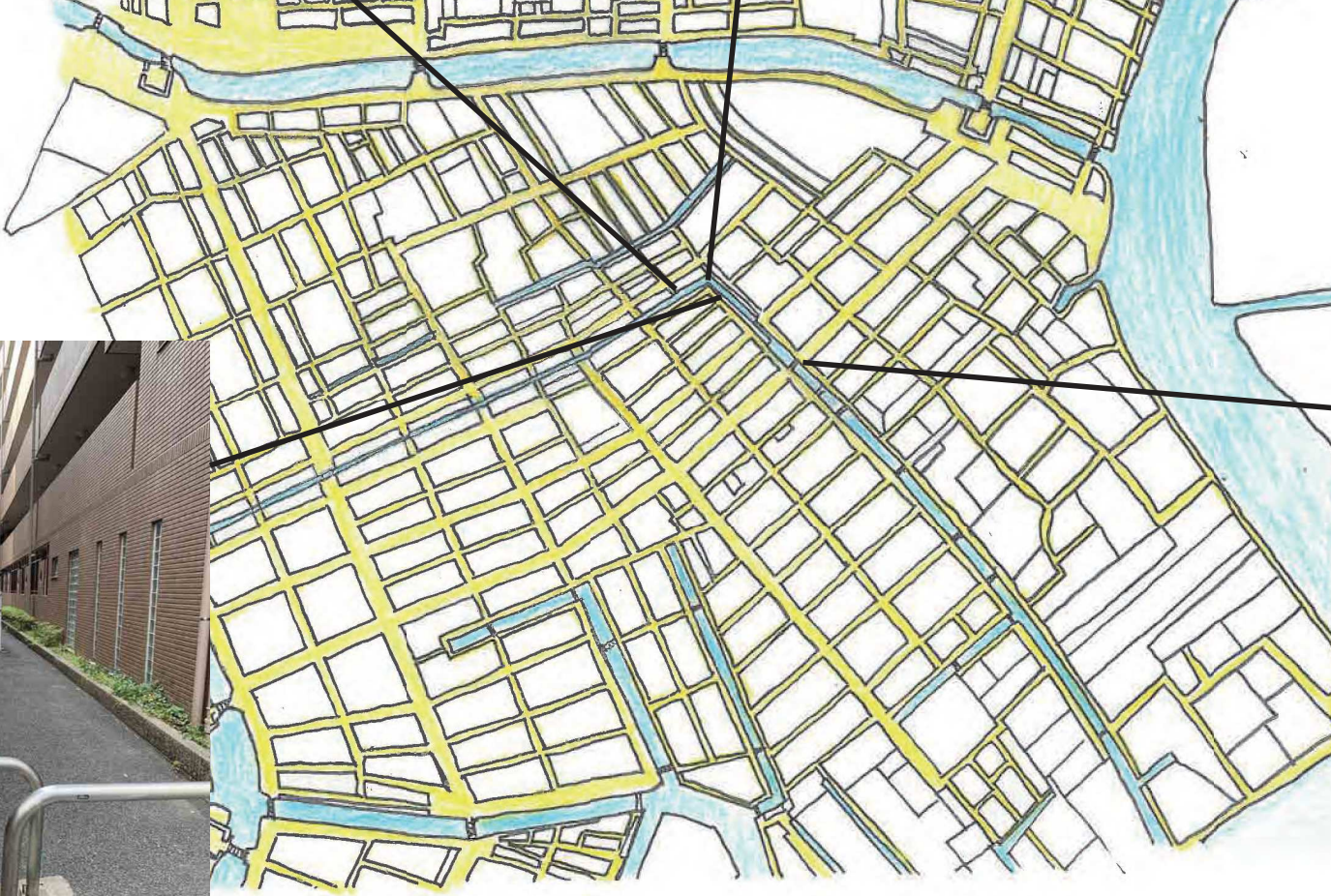
- 江戸の水路
- 問屋
- 学校
- 川、水路
- 道路
- 神社

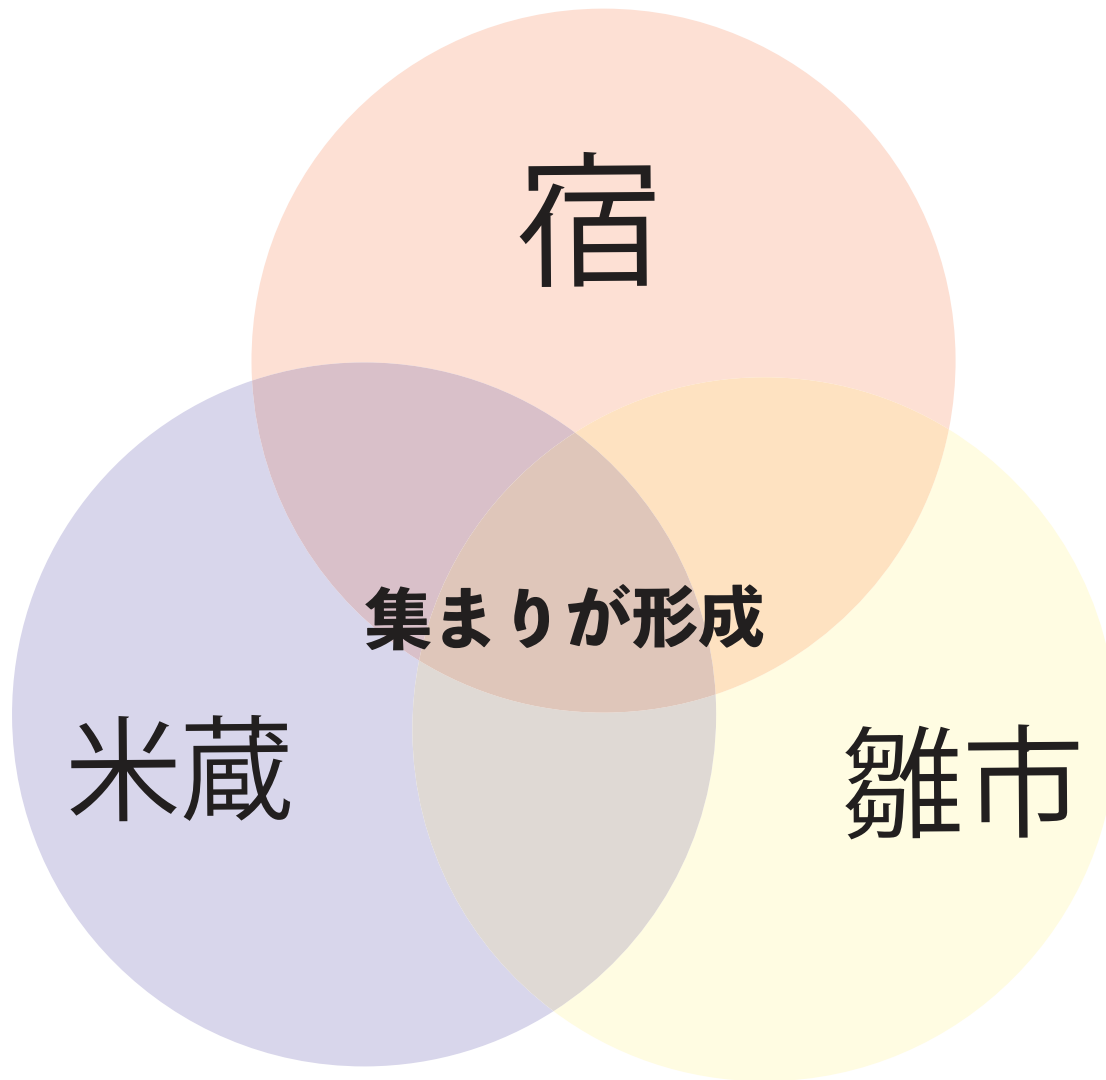


江戸の水路 と 現在 (神田川北)



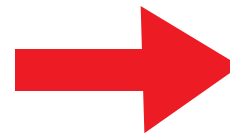
江戸の水路 と 現在 (神田川南)



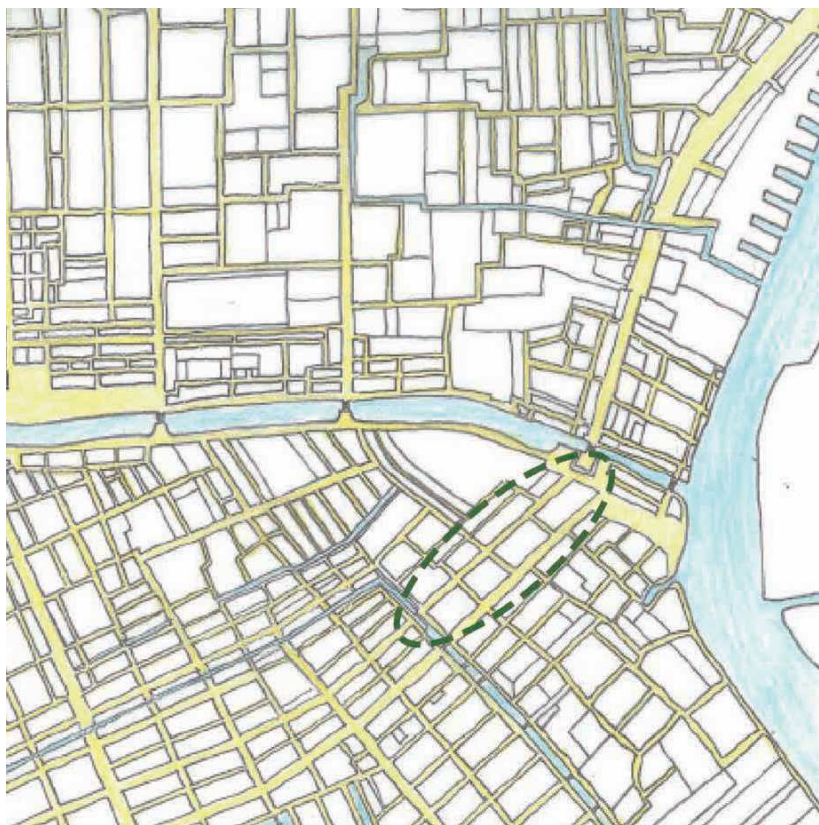


問屋街が
出来るまで

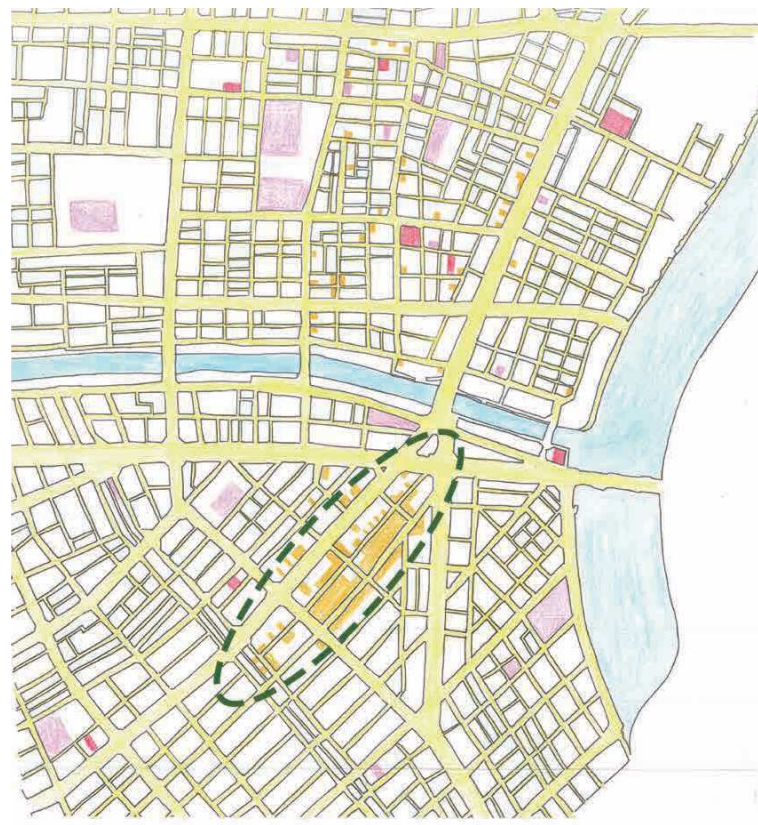
宿や雑市などによって人の集まりが形成
隅田川や神田川など物流に便利な交通網？



問屋街が出来た？



江戸後期（安政6年）



現在

ストリート メイン

- ・江戸後期で道幅が広い箇所と現在の問屋が多い地域が一致
→人通りが多かったということが問屋街の発展に影響しているとも考えられる

考察

問屋街と水路の関係性はあまり見られなかった。

しかし水路によって人の集まりが形成されたと考えられる。

結局のところそれが今の問屋街に少しでも影響を与えていたと推測できる。

参考文献

- <https://tokyo-tonyagai.com> 東京下町問屋街
- <http://www.tonya-gai.com> 横山町 馬喰町 新道通り会
- 名所江戸百景

fin.